

## 手袋

---

悴んだ手に 息を吹き掛けつつ歩いて  
歩道を埋める落ち葉を踏み締めては  
季節の移ろいは 早いものだなと思い巡らせ  
上見上げ 残り少なくなった葉っぱ抱えた枝も寒そうで  
一人で歩いている私 元気を出しなさいと  
言われてるよう

真っ青な空 雲一つ無いとは今日のこと  
風も穏やかに吹いて 私の髪靡かせていくから  
沈んでた気持ちだんだん明るくなってく  
すれ違う人たちも 微笑んでいるように見えて  
どンドン私の中まで 元気が漲ってく  
そんなお昼だ

お腹いっぱい お昼ご飯食べてぶらぶら  
裏通りまで入って お気に入りのお店に顔を出す  
寒くなったから 疲れてきちゃった手袋  
新しくしようかなと 手に取り嵌めてみたけどね  
使い慣れたやつの方が 何だか暖かいと  
思ってしまう

歩き疲れて カフェに入って少し休む  
新しいメニュー見つけ 頼んだら大正解 美味しい  
今度来る時は みんなにも教えてあげる  
外を眺めながら ふと明日のこと考えたら  
ちよっと暗くなりかけるけど 元気出していこう  
何とかなるよ